

城取博幸の

岐阜県、長野県のスーパーマーケット見聞録

NO130

2020年8月

城取フードサービス研究所

城取 博幸

岐阜の歴史とスーパーマーケット

[岐阜城\(稲葉山城\)①](#)

2020-08-31 17:00:55

岐阜城(稲葉山城、金華山城、井口城)

鎌倉時代に二階堂氏が築造したと言われる山城

「斎藤道三」の居城の時は「稲葉山城」と呼ばれていた

「長良川の戦い」で勝利した道三お嫡男「斎藤義龍」の死後、龍興が家督を継いだ

1567年、「稲葉山の戦い」で信長が勝利し、「織田信長」が天下統一の足掛かりとして居城

今回のテーマは「光秀ルートの研究」



信州の自宅から高速道理、一般道を通り約3時間

自宅を起点に数日かけて

岐阜市「岐阜城」、可児市「明智城(長山城)」、土岐市「妻木城」、阿智町「駒場城」を訪れる予定



城下の地図



ロープウェイ乗り場

テレビドラマ「麒麟がくる」

斎藤道三ギャラリー



斎藤道三(元木正弘)の像

美濃の守護代で、「明智光秀」の君主

一介の油売りだった亡き父と共に親子二代で美濃の国盛りを目指す

天才的な軍事力と狡猾(こうかつ)な政治力を持つ



岐阜城の絵

三十塔 1917年、天正天皇大典記念事業として建築

日本画の巨匠「川合玉堂」が位置を決めた



ロープウェー 所要時間約4分 往復1100円

奥に見えるは長良川 右側が登り口、左が降り口



岩の形

金華山チャート 金華山の大部分は、チャートという堅い岩石からできており、岐阜城の石垣、庭園などにも使われている



伝、下台所跡 天守が見える このころは信長は「天主」ではなく「天守」を使っていた



江戸時代の絵図や記録に「下台所」とある平らな場所
入り口部分の「二の門」のある場所



井戸跡

岩盤を四角形にくり抜いて、臼井を貯めて非常時の貯水施設として利用された山城は水が貴重であった



天守



向かう道は石垣できている



1910年、模擬天守が再建したが消失

1956年、鉄筋コンクリート建築で三層四階建ての模擬天守落成

山上部の石垣



城主の権威を誇示するため巨石を使用

天守入口



お城時計



大名時計・和時計

西洋の機械時計が日本に入ったのは「フランシスコ・ザビエル」が周坊国（現在の山口県）の大内氏に献上したのが最初である

岐阜城のジオラマ

戦国時代に山城は多く作られたが、籠城戦は援軍が来ない限り勝てていない
岐阜城も何度も攻められている

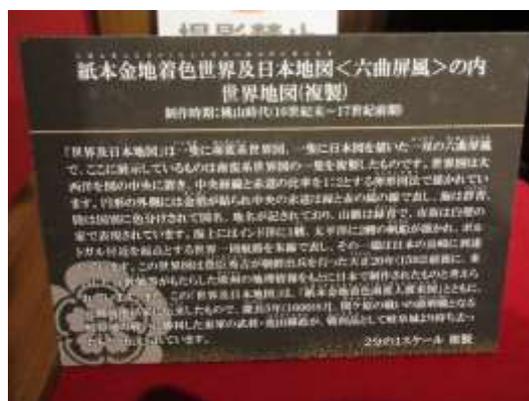


木造織田信長座像(等身大複製)



「本能寺の変」の後、信長公の菩提を弔う位碑所として、大徳寺総見院の本堂に安置された

紙本金地着色世界及日本地図(六曲屏風)の内 世界地図(複製)



宣教師等がもたらした欧州の地図情報をもとに日本で制作されたものと考えられます

銀箔押南蛮具足

岐阜城450周年を記念して南蛮甲冑をイメージして制作された
ビロードのマントを羽織っている



「ルイス・フロイスの岐阜城訪問」

フロイスは岐阜城に8日間滞在し、キリスト教の保護を求めた

天守からの岐阜の景色

「美濃(岐阜)を制する者は、天下を制す」

信長の時代では50万石となった



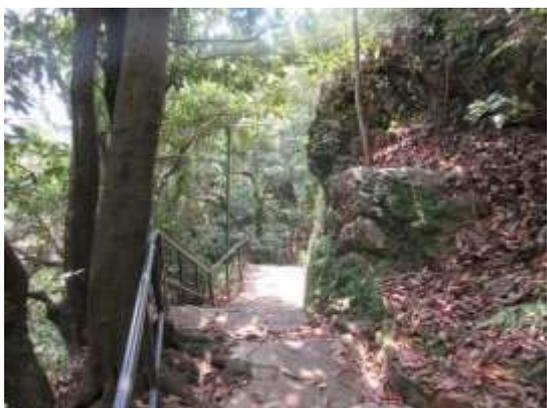
山側の景色 下山する



途中の井戸



私は城や石垣の作りにはあまり興味がないが、必ず井戸の場所はチェックしている
登りと下りは道が違う



展望レストランのメニュー

一番上に書かれた「どて井」を注文



こんな景色

「信長どて井」

別に信長が食べていたわけではない



ご飯の上に錦糸卵、どて、刻みネギ、白ごま、和辛子が添えられている

とても柔らかく、牛と豚の味、食感の違いは分かる

八丁味噌とホルモンは実によく合う

冷えても硬くならないため、スーパーの惣菜売場にあってもよいメニュー

牛、豚ホルモンを八丁味噌などのブレンド味噌で煮込んだもの



名物菓子の「かがり鮎」

中は抹茶味のゼリー菓子

ロープウェイで下山し近くを散策



次回もまた岐阜城周辺を紹介します

岐阜城②と「ときは今」

2020-09-01 17:03:15

道三、信長の岐阜城

山の手前に多くの建物がある



信長の庭園

これは？



織田信長居館跡

居館の入口

平地部分には「政庁」と呼ばれる公的な施設があった

上の段は巨石列で区画された城主の居館

フロイスは「入口の劇場のような家があり、長い石段を登ると宮殿の広間に入る」と記している

信長は城下に「楽市楽座」を設け、商業の発展にも貢献した

奥まで行って城まで行ける抜け道を確認するのを忘れてしまった



岐阜と「山之内一豊、千代(見性院)」

「長良川と一豊を愛した 伴侶の艦 千代を讃える」



千代と長良川

千代は幼年期に父親を亡くし、母親と共に各地を流転しました
 やがて一豊と縁が結ばれ、岐阜県長良川の血に嫁いだ
 奥に像が見える



岐阜の「板垣退助像」

なぜここに



「板垣退助遭難の地」

明治十五年四月六日午後一時、土岐の自由党総理「板垣退助」が中教院にて演説を行った
 全てを終え玄関から数歩出るや「国賊」と叫んで「相原尚ケイ」は総理の胸を刺した場所がこらし
 い「板垣死すとも 自由は死せず」
 という有名な言葉を残している(ここで亡くなってはいない)

高知の「山之内一豊」と「板垣退助」(2019年9月訪問)

「山之内一豊」(1545年～1605年) 山内盛豊の三男として尾張国岩倉に生まれる
 「関ヶ原の戦い」で徳川方従った功績により、長曾我部後の土佐国9万8千石を与えられた
 領民に対しカツオを生で食べることを禁止したため、表面をあぶる「カツオのタタキ」が生まれたと
 いう逸話がある

「山之内一豊の妻像」



「山之内容堂公像」

土佐藩15代藩主

戊辰戦争では「薩土密約」により官軍側につき戦闘に参加した

「板垣退助」(1837年～1919年)

甲斐武田信玄の家臣であった板垣信方を祖とした家柄

戊辰戦争甲府城掌握では、

「甲斐源氏の流れを汲む旧武田家臣の板垣氏の末裔であることを示して甲斐民衆の支持を得よ」

と、

岩倉具視らの助言を受ける

会津戦争では、鶴ヶ城に向けて大砲を放ったが、砲弾にはわざと火薬を詰めなかった

賊軍に対する名誉の回復に努めるなど、徹底した公正な価値観の持ち主であった

* 板垣は「仁」(おもいやり、いつくしみ)を貫いた



明智光秀の研究

「ときは今」(岐阜城で頂いた手紙)



貴殿にきつての頼みがある。

すでにお聞き及びのことと思うが、本能寺にて織田信長様を討ち取った。

秀吉の動きがことのほか早く、間もなく大軍と戦うことになる。

ここで私が落命すれば、

明智の名は主君殺しの悪人としてしか記憶に残らないだろう。

だからどうか、私の真の想いを語り継いでくれないだろうか。

今でも、私は信長様の才に惹(ひ)かれている。

十五年前、故郷の美濃で出会った日からそれは変わらない。

しかし、信長様が生きていれば、この明智の本懐は果たせないのだ。

斎藤道三様、織田信長様。

美濃の地で出会った彼らが今の私を形作った。

しかし、私が守るべききものを踏みつぶしたのもまた、彼らであった。

この体流れている土岐氏の血。それに従って生きると私は決めた。

私を突き動かすこの想いを貴殿に伝えたい。

まずは、かつて美濃と呼ばれた岐阜の血を訪れて欲しい。

そこで時を巻き戻し 信長様と出会う直前の私をお目にかけよう。

貴殿だけには、必ず伝わると信じている

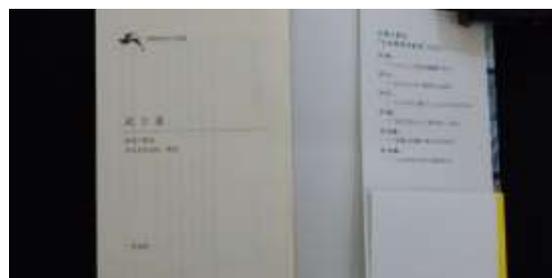
明智光秀 印

* 光秀の思い推測して観光用に書かれたのであろう

「本能寺の変」については諸説あるが、光秀を動かしたものは？

「武士道」新渡戸稲造 檜本達也訳解説 三笠書房

旧5千円札のモデル「新渡戸稲造(にとべいなぞう)」の書いた「武士道」を読む



武士道の基本は、「義」「勇」「仁」「礼」「誠」「名誉」「忠義」

前後に漢字を当てはめれば意味が分かる

日本人として一度読んでおくと心の整理ができる

テレビドラマ「麒麟がくる」の明智光秀(8月30日放送)

光秀を動かしたのは、土岐に対する「忠義」



同じく同じ日曜日に放送された「半沢直樹」(8月30日放送)

彼が貫いたものは「大儀」と「正義」

大儀とは、行動を起こすにあたってその正当性を主張するための道理、根拠
バンカーの原理、原則は、「お客様第一主義」と「顧客の幸せ」と何度も主張した

岐阜城から可児市の「明智城(永山城)」へ向かう

車で約一時間

途中にUNY、MEGAドンキを見かける



「UNY」「MEGAドンキ」美濃加茂店

2019年10月29日オープン

(株)パン・パシフィック・インターナショナル

グループ企業 (株)ドン・キホーテ ユニー(株) (株)長崎屋 UDリテール(株) (株)ダイシン百貨店 (株)橘ホールディングス

売上高 連結 1兆6819億47百万円(2020年6月期)

営業利益 連結 759億97百万円

経常利益 連結 751億73百万円

純利益 連結 503億3百万円

充電スタンド



店内

APITAの衣料品



ドンキの売場

食品売場



派手な販促物が目立つ

クロアチアの本マグロ



本マグロの寿司は名物になった
焼肉セット



カネ美の惣菜売場

古いGMSが閉店に向かって
MEGAドンキ+APITAは「ニューディスカウント」かもしれない
楽しい店であった
同じ道を進むと右側に「APITA」



反対側にイオンの「BIG」

可児市に到着したのは3時3分を過ぎていた
近くの駐車場の閉まる時間は5時
時間がない



今回は、可児市の「明智城(長山城)」を紹介します

[岐阜県可児市「明智城\(長山城\)」](#)

2020-09-02 17:01:54

「明智光秀」の研究

岐阜城から可児明智城に向かう

可児花フェスタ



明智光秀博覧会



山崎の戦い屏風



一番長いのぼりが明智軍



NHK「麒麟がくる」の案内



撮影に使われた建物のジオラマ

光秀の鎧



光秀の主君

「斎藤道三」「朝倉義景」「足利義明」「織田信長」

光秀のライバル

「柴田勝家」「羽柴秀吉」「滝川一益」「神戸信孝」



光秀の盟友

「細川藤考」「筒井順慶」「村井貞勝」「吉田兼見」

本能寺の変直前 信長の叱責 安土城の家康接待の後 魚が腐っていたと信長は光秀を叱責し、その任を解かれはしば秀吉の援軍を命じた 歌舞伎でも演じられている



「ときハ今 あめが下しる 五月哉」

1582年5月 光秀は備中高松城攻をしている比でy市郡への援軍の為、27日に合岩山へ参詣し、戦勝祈願を行った

この時、おみくじを三度引き、2度「凶」、3度目に「大吉」を引いた

この時に光秀が詠んだ句

本能寺の変の真相とは



「是非に及ばず」

本能寺の変の信長の最後の言葉

信長の嫡子の信忠は二条御所で自刃した

本能寺の変の真相とは



信長非道阻止説

1582年3月11日武田氏滅亡

3月14日、浪合(長野県阿智村)に進出していた信長お元に、武田勝頼、信勝親子の首が届いた
浪合は武田親子三代の首が集まった場所

信長は首実検した後、杖で突き、勝頼の首を蹴飛ばしたと言われている

武田氏の無念は収まらない

信長軍には光秀も同行していた

ここにも後日訪れた
怨恨説



野望説
黒幕説



長曾我部元親関与説

生存伝説

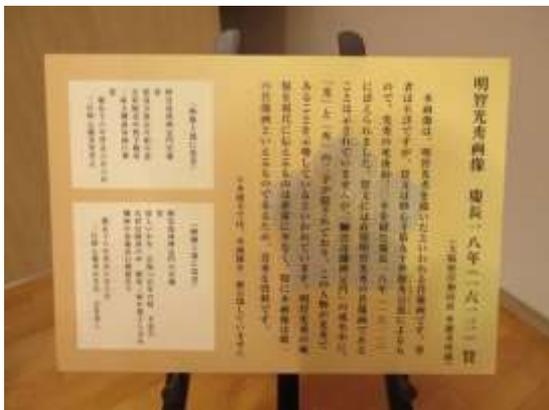


今を生きる光秀
光秀の明確な肖像画はありません

上の写真はよく使われていますが、光秀とは限りません
ただ、この絵の中に暗号のような部分がある(本徳寺所蔵)

絵の中に、「輝雲道琇禅定門」

「輝」の「光」と、「琇(ひで、しゅー)」の「秀」で、「光秀」であるというもの



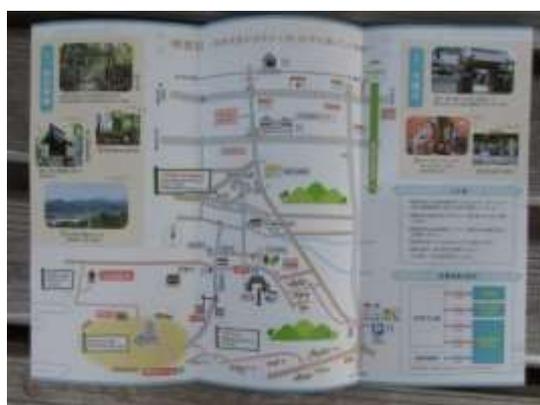
光秀ゆかりの地

光秀像



記念にキリンレモンご当地版を飲む

フラワーパークの駐車場から見る長山 1342年、美濃源氏の流れをくむ「土岐頼兼」が「明智」と改名してこい城を築く 明智光秀の生誕の地は諸説ある



案内図

城の入口まで15分程歩く

明智城跡散策路マップ



明智荘(あけちのしょう)

現在、明智という地名はありませんが、かつて「明智荘」という荘園が存在しました

明智一族が一円の権益を保っていたかどうかは分かりませんが、有力な武士層であった

桔梗坂



明智城址めぐり

およそ214年間、ここに山城を構えていたが、1556年、当時の美濃の支配者、斎藤道三とその子義龍の争いに巻き込まれる

道三側についた明智氏は、嫡男義輝に攻められ落城

最後の城主であった光秀と家族は城の脱出に成功し、一乗谷へ逃げる

石階段の両側に石を敷き詰めた



頭の部分を少し欠けばハートになるのだが
名所にはハートは必須

大手門跡

城マニアではないため堀、土塁、石垣の構造等は省く



頂上付近

七ツ塚



盛り上がった塚が七つ

祀ってある武将



本丸跡
西出丸跡



明史光秀像



新しい

ここが明智荘



気温は高いが風が吹いて気持ちがいい
展望図



ここは見ないほうがいい
グールグ様は明智城裏側を示すが、駐車場がない
本丸まですぐ
下山する



十兵衛坂

古い石垣



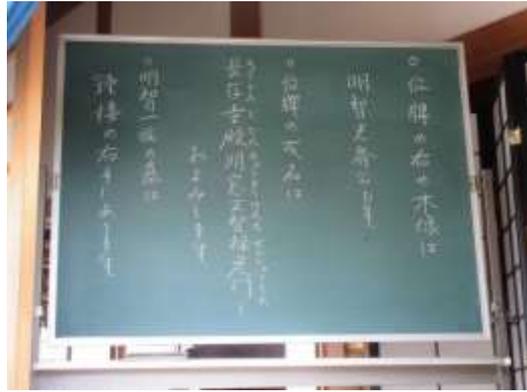
平らなところ出た
栗が実り始めている



柿も もう秋だ
天龍寺



正面
合掌
光秀の木像



明智一族の墓は鐘楼の右
「オーブ」でています
なぜこの写真1枚だけ？ 何か持ってるな



明智氏歴代之墓所
仏縁に 恵まれて 今ここに



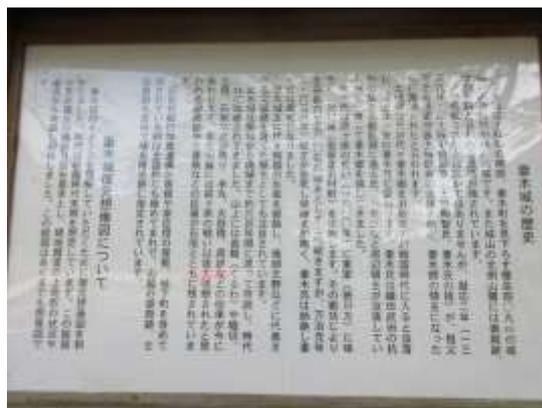
可児市には「明智」という名称は、「明智駅」しかない
可児市から土岐市の土岐氏「妻木(つまぎ)城址」に向かう
歴史物は時間がかかる
暇だが、忙しいがおもしろい

岐阜県土岐市「妻木城跡」

2020-09-03 17:00:45

岐阜県土岐市妻木(つまぎ)城跡

妻木城は、4世紀に土岐源氏「土岐頼貞」の孫土岐明智彦九郎頼重が築いたと言われている
その後、一族である妻木氏が領主となる
城は山頂を中心に約200m四方の範囲、曲輪、石垣、土塁などの遺構が残されている



1658年 妻木家断絶まで陣屋として存続した

1600年の「関ヶ原の戦い」の後、7500石の旗本になった妻木氏は、参勤交代を行う格式となり陣屋を拡張

1658年、妻木頼次が39歳で急死し、後継ぎがなく妻木氏は断絶し領地返納された

NHK「麒麟がくる」(8月30日放送)より

斎藤道三と長男高政(義龍)の「長良川の戦い」で道三側についた明智城は、高政(義龍)に攻められ落城

光秀と家族は朝倉氏の一乗谷に移る

光秀と妻熙子(ひろこ)、長女のお倫(諸説あり)



妻木熙子(つまきひろこ) 明智熙子(あけちひろこ)

父親は「妻木範熙」とされていることから、その名を取り「熙子」と名付けられたという説がある
地元の方は、妻木城は熙子の実家であるという

明智たま(玉、玉子)



後の「細川ガラシャ」

細川藤考

その子「忠興」とたまは結婚し、「細川(玉子)ガラシャ」となる

本能寺の変では、信長の喪に服すと光秀の誘いを断る

君主は「足利氏」⇒「織田信長、信忠」⇒「豊臣秀吉、秀頼」⇒「徳川家康、秀忠」

細川家は豊前中津藩主、豊前小倉藩主

写真は細川藤考役



「細川護熙(ほそかわもりひろ)」

第79代内閣総理大臣

戦国大名「細川忠興」の直系子孫で、旧熊本藩主細川家17代当主「細川護貞」と近衛文麿の次女温子との間の長男として生まれる

偶然にも、明智熙子の「熙」の字が使われている

光秀の子孫は生きていた(諸説あり)

妻木城駐車場



奥が御屋敷跡

ここからだと登山口まで徒歩で25分もかかる
それから山登りだと体力が持たない
車で行けるところまで



やばい、ゴルフ場に入ってしまった
プレーヤーがいる
戻ると案内が出ていた



十分な駐車場があった

近くにため池が



登り口

パンフレットも置いてある

曲輪、石垣、土塁



これは御屋敷跡の図

こんな道を進む



歩く人が多いせいか道は踏み固められている

左が三の曲輪 右が巨石群

左に進む

右周りでも、左周りでもこの場所に戻る



石を切り出した跡

堀切



堀切は字の通り

くぼみが

右側は太鼓櫓



井戸跡

今は水が枯れている
平らな場所は



御釜屋
台所跡か
三の曲輪



土岐市の景色



晴れていれば遠くに御岳山が見えるという

城跡へ



石を加工した階段
巨石を使った石垣



虎口、門跡
1の曲輪



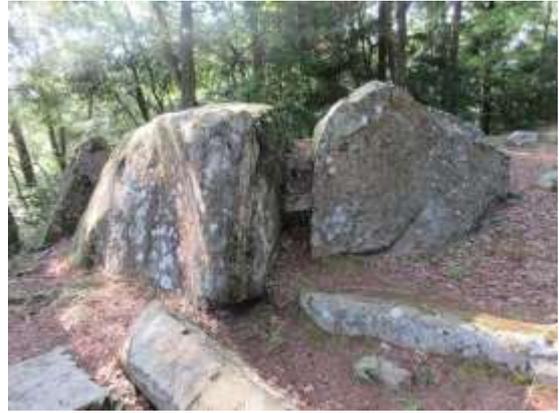
妻木城跡説明文

祠の隣に枯れた杉



物見杉

戦後、下駄をつくるために切り取られた跡が残っている
旗立て石



ここに旗を立てたらしい
帯曲輪



巨石を積み重ねているように見える
自然のものか人工物か

下山する



これは自然がつくった石垣だという
不思議だ



花崗岩と巨石群と節理

巨石が風化により四角形の塊に分かれ、人が積んだように見えるという
水たまりが



右周りでも、左周りでも元の道に戻れ、迷うことはない

「自然薯料理」と多治見の「スーパーマーケット」

2020-09-04 17:05:26

森に入ること

私は8月一カ月よく森に入った

風を肌を感じ、鳥や木々のざわめきの音を聞き、濃い緑や花を見、森の臭いを嗅ぎ、木や石に触り、澄んだ空気を吸った、木の芽や山菜も食べた

人や野生動物、植物は森と共存してきた

昔から人は里山に住み自然と共存してきた

縄文時代は一万年以上も続いた

コロナウィルスで自然と人間について考えるようになった

森には何かがある



C・W・ニコル(1940年～2020年)

イングランドウェールズ生まれの日本の作家、環境保護活動家

里山の再生活動を行う

残念ながら今年3月に亡くなってしまった

もっと話を聞きたかった(テレビ番組より)



「大木があって いろいろな動物や植物が 何千年、何万年も一緒にバランスをとってきた」

養老孟子氏(ようろうたけし)

医学博士、解剖学者、著書「バカの壁」

「森に行ったら意味のわからないものはいくらでもある」



環境専門家は、

「東京・首都圏の密のなり方がある一線を越えて極端に密だという」

倉本聰(くらもとそう)

脚本家、劇作家、演出家

「資本主義経済の進みや発達と それによって自然が破壊されている」



武田邦彦氏(ユーチューブ8月5日より)

可住地面積あたりの人口密度(人/平方km)

日本人は密の中で生活している

「コロナ禍」は「密禍」であった



【武田邦彦 8/5最新】お待たせしました！絶対に感染しな...

19万 回視聴 · 1週間前

「山から出た病気は、山で治せ！」

と言った人がいるが、科学的根拠は何もない

しかし、長い歴史がそれを証明している

森には何かあるような気がする

森に入りましょう

土岐の食事

天然自然薯料理「みくに茶屋」



2階がレストラン

店内 右で何か作業をしている



メニュー



デザートメニュー

自然薯をすりこぎで擦っている

店主に聞くと「なるべく地元産のものを使っているが足らず、茨木、栃木のものも使っているという」

粘りが半端ない



「自然薯そば」を注文



そばの上にたっぷり自然薯がかかっている
付け合わせは、大根なます、大根の浅漬け、こんにやく炒め
下から空気が浮いてくる
自然薯は粘りが強くそばとよく絡む
身体にいいものを食べたという実感



EMPTY DISHES

少し物足りない

せっかくだから、追加で豆腐田楽と五平餅を見事な見栄え



人気の五平餅

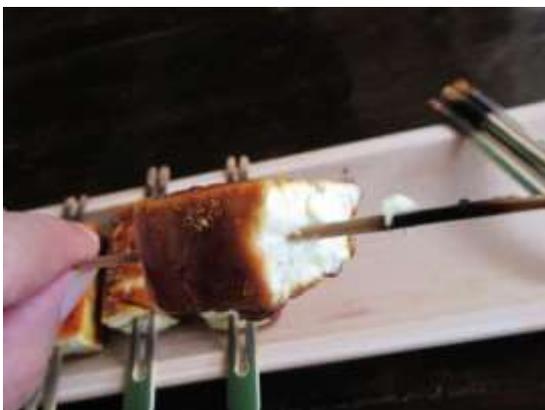
ごはんは少し締まった感じだが、味噌はおいしい



豆腐田楽

なんと1本サービスしてくれた(これは多く注文したからだと思う)

おかげでデザート「ぜんざい」を食べるスペースがなくなった



焼き味噌の香ばしさと山椒の香りがいい

五平餅の味噌とは違う

これはうまい

これもペロリと、EMPTY DISHES



自家製だし醤油と味噌も販売している

田楽を1本サービスしてくれたお父さん

五平餅の焼台と田楽の焼台は分けている

メニューには「焼あゆ」もある

自然薯と焼き物をメインにしたメニュー構成

目の付け所がいい



多治見のスーパーマーケット

笠原ショッピングセンター「MINE」 多治見市笠原町向島2469-2

「タマノヤ」地元のスーパーマーケット CGCグループ



小さなショッピングセンター



くだもの売場 ぶどうの陳列はみごと



いちじく、バートレット梨 秋の味覚が出始めた
バートレットを買う
まだ固いが様子を見ながら食べる楽しみがある
ホルモン、骨付き肉の冷凍



若鮎

普通のスーパーマーケットだが、地域の人々のライフラインになっている

株式会社バロー

本部岐阜県多治見市大針町661-1

社名のバローの由来は「勇気ある者」を意味するらしい

店舗数 240 店(2019 年 3 月 31 日)

都道府県別店舗数

岐阜県 70 店、愛知県 59 店、福井県 23 店、静岡県 22 店、滋賀県 14 店、石川県 14 店、富山県
14 店、長野県 9 店、三重県 8 店、新潟県 3 店、山梨県 2 店、京都府 1 店、大阪府 1 店

2018年3月決算 売上高連結 5243億1300万円 営業利益 134億7000万円 純利益 7
6億400万円

* 関連会社が多いため食品部門だけの数字ではない

スーパーマーケットバロー多治見店

多治見市若松町1-34

GMS 中のスーパーマーケット



屋根付きの歩道



くだもの売場

鮮魚売場がスゴイ！

こんな魚売場は最近見たことがない 他ではなかなか品揃えできない魚種を揃えている
大あさり1個400円、あわび5個1000円、



千葉県産大はまぐり3個600円、生はも1尾800円

はもはちゃんと骨切りをしてある

生うなぎ 1尾1980円

店内でうなぎやはもをさばけるスタッフがいるということ



富山県産白えび 1パック490円

まだまだいろいろあった

黒毛和牛の焼肉セット



黒毛和牛のステーキも売れている

和菓子売場 さつま芋の菓子を購入



肉食需要で高級食材が売れている

魚や肉など買いたい商品は多かったが、移動時間が長いので保存性の問題で諦める

大型店であるだけに幅広い品揃え

日配商品やドライ商品の売れ筋商を低価格で販売

「阿智公園駒場城址」

長岳寺の裏山

長岳寺には信玄の遺灰を弔った供養塔と兜の前建てが残っている



阿智公園の矢印



山道をかなり進むが城は見えてこず

猪の畏



Uターンすると「全面通行止」の看板

これが「駒場城」への道だ
国道に戻って見ると



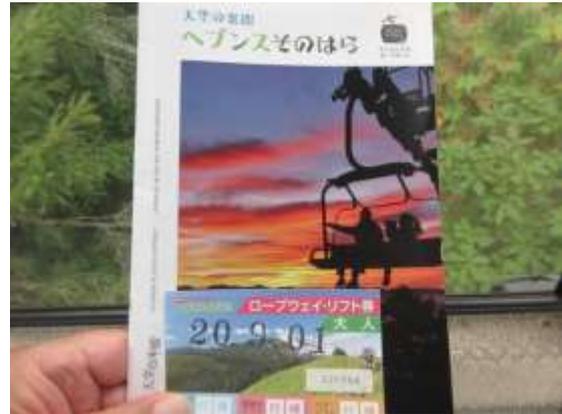
駒場城

7月の大きな崩落で立入禁止
武田信玄の狼煙台の一つ
下伊奈地方の兵糧の補給基地であった
また、上洛の途中で病死した信玄終焉の地
それだけではなく、1582年3月11の武田終焉
3月14日に勝頼、信勝の首がたぶんここに届いたのだろう
信長が勝頼の首を蹴飛ばした場所かも

「こまんば城跡」の看板
土塁や空堀が残っている
この地滑りは「武田三代の怨念か？」
今年は、「信玄生誕500年」



諦めて観光に切り替える
ヘブンの丘でキレイな空気を吸う



ロープウェー⇒リフト⇒リフトで頂上へ
往復3200円もする
あいにくの天気



リフトに乗り換え



キレイな赤い花が咲いている



頂上へ



王山植物
上からの景色



かすかに下界が見える
気温は19℃
キレイな空気をいっぱい吸えて満足



昼神温泉へ

そばつゆの器にわさびとねぎを入れずに食べてみる
確かに風味がよくなる



小あゆの天ぷらが3尾
少し苦みがある
野菜のカット大きくて満腹状態

日帰り温泉へ
露天風呂が見せられないのが残念



近くのカフェ「十字屋」
お金持ちの別荘のようだ



いつもなら客が多いはずが
コーヒーゼリーを注文



上はアイスクリーム
チェリーがレトロでいい

近くのローカルスーパーマーケットへ
(株)キラヤ

本社 長野県飯田市松尾上溝3090-1

設立 1951年10月 CGCグループ

売上高 70億円 店舗数 9店舗(WIKIPEDIA より)

キラヤピア店

阿智村駒場426-1



小さなショッピングセンター内のスーパーマーケット
ローカルではよくある



「肩掛けの貸し出し」
夏でも冷蔵ケース付近は寒い いい提案だ
信州飯田みやげ 塩丸いか 塩いかともいう



バーベキュー用のニジマス

いい提案だ

焼肉セット

キッチンと食品整理され売場レベルが高い



名物まんじゅう



1パック購入

賞味期限が長い

しま瓜の粕漬け

信州ではべっ甲色になるまで漬けない



インスタ惣菜 だんご五平餅 これも購入

自分はこのタイプの方が好きだ くるみをたっぷり使っていておいしい



掲示板 近くのレストランの弁当案内

近くは前回紹介した ACOOP 人口が少ない地域であるため、大手は進出していない



次回は、宮崎、大分、竹田、中津を紹介します 岐阜城(稲葉山城)と臼杵城との関係



大分県臼杵城

城主は「大友宗麟」、江戸時代からは「稲葉氏」

稲葉山城と稲葉氏

ここがおもしろい

長野県佐久市「龍岡城五稜郭」①

2020-08-25 17:02:59

佐久市「龍岡城五稜郭」へ行ってきました

ここは「五稜郭であい館」

展示物は少ないが話を聞くことができる



龍岡城五稜郭の現在のジオラマ

奥の建物は小学校

右の建物は唯一残った「御台所」

御台所の裏にプールのようなものが見えるが今は移動されている

当時の図面

城というよりは、函館五稜郭の奉行所に近い機能

使者の間、執政、大広間や白州もあった



年表



龍岡城の瓦



観光案内

黒門に向かう



案内版

龍岡城五稜郭

1767年、三河奥殿藩の11代「松平乗謨(のりかた)」、後の「大給恒(おぎゅうゆずる)」によって築城された

函館五稜郭とともに、日本に二つしかない貴重な「星形様式城郭」である

明治4年に城は取り壊されたが、石垣、御台所(みだいどころ)の建物は残されている

函館五稜郭の4年後に完成

サイズはちょうど二分の一

図面 水堀は半分だけ



「大給恒(おぎゅうゆずる)」の像



「日本赤十字をつくり育てた人」

松の前に白杭が



「岡崎市臼田町 ゆかりのまち提携記念」

大手門右側の水堀



左側

小さな蓮の花



標高720m 北緯36度12分

門を入った右側に「招魂社」



大手門右側の星の先端裏側部分



先端部分

外から見た様子 左が大手門

桜がキレイな場所



五稜郭を右周りに歩く

内側の石垣

黒門

御台所に近いためここから食材を運んだのでは



御台所裏側
動かない古い時計



表から見た「御台所」
二番目の星の先端

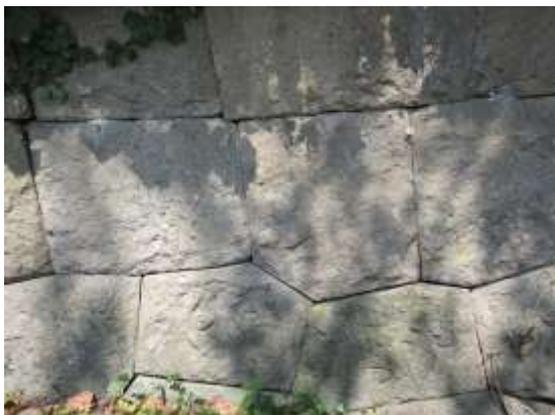


その先は畑とプールになっている
やはりプールは城外に移動されている
ここから空堀を歩く



造られた時代が違うのか、石垣の高さが違う

石垣



水路

水が流れている部分も



左が五稜郭

3番目の星の先端は空堀であるため「への字型」になっている

4番目の星の先端

ここは水堀がある



コスモスの花

5番目の星の先端

石垣は登れないよう上の部分が「武者返し」になっている

水堀の石垣はすべて「武者返し」になっている



函館五稜郭の「武者返し」

人が近づけば鯉が寄ってくる

「佐久鯉」は有名



奥が大手門 これで一周

小学校裏の遺構 位置的には「長屋」があった場所



長屋の基礎部分か

百日紅(さるすべり)



五稜郭が見える展望台に車で登る

次回は「大給恒(おぎゅうゆずる)」と赤十字の歴史をレポートします

[長野県佐久市「龍岡城五稜郭」②](#)

2020-08-27 17:00:39

長野県佐久市「龍岡城五稜郭」②



「大給恒(おぎゅうゆずる)」の像

プレートは五稜郭にちなんで五角形になっている



「日本赤十字の母」 大給恒(おぎゅうゆずる)

絵 千代原福太郎

紙芝居のようになっているものを写真に撮らせていただいた
たぶん裏にあった説明文の撮影を忘れてしまった
なぜ「日本赤十字の母」なのか



奥殿藩藩主「松平乗謨(まつだいらのりかた)

松平乗謨は天保10年(1839年)、三河奥殿藩(後の信州野口藩)の藩主「松平乗利」の次男として江戸に生まれる

奥殿藩の領地は、赤い線で信州佐久地方も含まれていた

14歳にして奥殿藩藩主になる

「天保の大飢饉」では「お救い米」を配給して、一人も餓死者を出さなかったという言い伝えがある



ペリー来航から日本は大きく変わりつつあった



三河奥殿は4千石であったが、佐久1万6千石を領有

1862年、参勤交代制度が廃止されたことを契機に信州佐久地方に本拠移転を決意した

1863年龍岡城建設を始め3年半後に完成

経費の問題で約半分しか水堀が存在していない

大砲、鉄砲攻めに備えた、幕末最後の築城

鉄砲戦では死角がなく、十字攻撃が可能であった



幕末は松平家の流れから乗謨も二条城の警備がその任務であった

幕府の政治総裁は開国急進論者である乗謨を追放した

戊辰戦争では新政府軍として参戦



明治からは、

「松平乗謨(まつだいらのりかた)」から「大給恒(おぎゅうゆずる)」に改名



赤十字の父「アリン・デュナン」

日本の赤十字の父は「佐野常民」 母は大給恒



西南戦争では敵味方区別なく、けが人や病人の救護をおこなった

「博愛社」を設立



「博愛社」は「日本赤十字社」となった



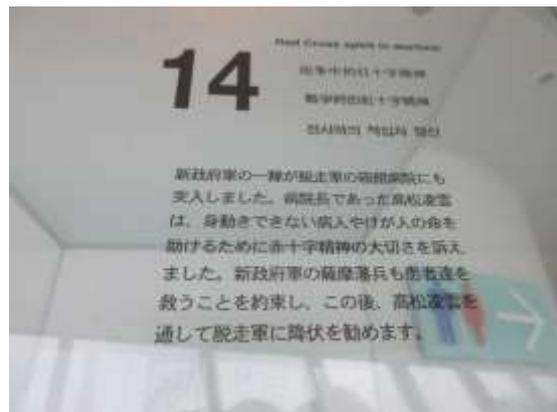
日本赤十字の名誉総裁は皇后様



ちょっと待った！

もう一人いる

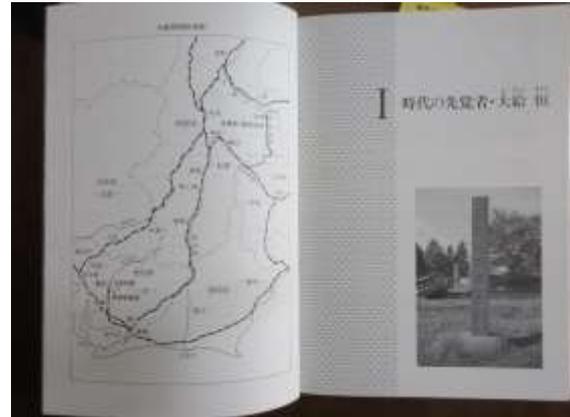
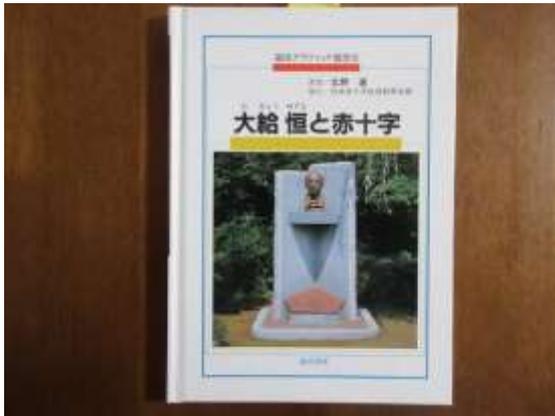
函館戦争では(函館五稜郭タワーの展示品)



「高松凌雲(たかまつりょうん)」

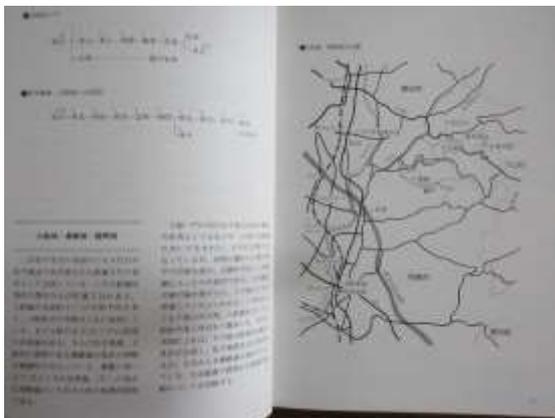
函館戦争においては函館病院を開院し、赤十字精神から敵味方関係なく治療を行った
函館戦争後は、医師会長であった凌雲は、貧民を無料で診察する組織「同愛会」を設立

「大給恒と赤十字」 北野進著 銀河書房



岡崎と佐久の地図

岡崎の「奥殿陣屋跡」と「大給城跡」



1983年の航空写真

この時期はプールが五稜郭内の御台所建物裏にある

今はその下の空き地に移転

見取り図



同じ信州に住みながら龍岡五稜郭を訪れることはなかった

まだまだ知らないことは沢山ある

いい一日であった

女郎花(おみなえし)の花

女郎花は「秋の七草」



前の山の展望台に車で登る

正面は「藩松寺」

りっぱなお寺だ



史跡龍岡城址

この場所は龍岡城の北の入口に当たり、敵の侵入を防御する攻撃的な機能も兼ね「鉤(かぎ)の手状」の枡形 今も存在する貴重な遺構



裏側は鳥居

石垣が鉤のように入り組んでいる

地図案内

車であるから左に進む



工事中であったため元の場所に引き返し、山道を進む

舗装されていないガタガタ道を進む



四輪駆動の車でないと少しキツイ

雨の日は避けた方がいい

空きスペースに車を止めて 看板に従い歩く



細い山道

熊, イノシシが怖い

下の景色が見えるスペースが



ここが五稜郭展望台

晴れていればここは見ておいた方がいい

手前の山と奥の山の間



右は佐久平

佐久平はかなり広い 上から見た龍岡城五稜郭



大手門

後で気づいたのだが、この山の頂上に「田口城跡」があった

下山し「川村吾蔵記念館」に向かう

川村吾蔵の名前は日本ではあまり知られていないが、アメリカでは有名人

今回は「川村吾蔵記念館」と「望月歴史民俗資料館」「スーパーツルヤ」をレポートします

「川村吾蔵記念館」

2020-08-28 16:57:3

川村吾蔵記念館

佐久市田口3112



「川村吾蔵」(1884年～1950年)

海外(アメリカ、ヨーロッパ)で活躍した国際的彫刻家

ニューヨークで多くのモニュメント彫刻を完成させた

乳牛像、著名人の胸像制作で高い評価を得ている

* 第二次世界大戦前後の活躍であったため、日本人であったことから彫刻に名前は殆ど残されていない

ヨーロッパでは吾蔵が美術館で石膏のデッサンをしているのを見て、フランスの彫刻家「ロダン」が助手になるよう勧めたが、目指すものが違い断ったという逸話がある



館内



ビデオをしばらく見る



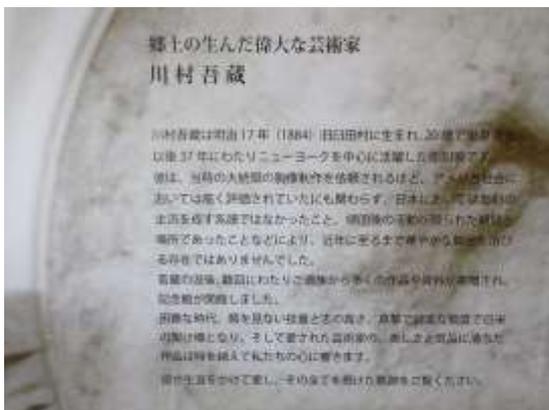
入口のライオン像で有名な「ニューヨーク図書館」
私は何度もこの前を通ったがこの彫刻には気づかなかった

吾蔵の名前が刻まれているという



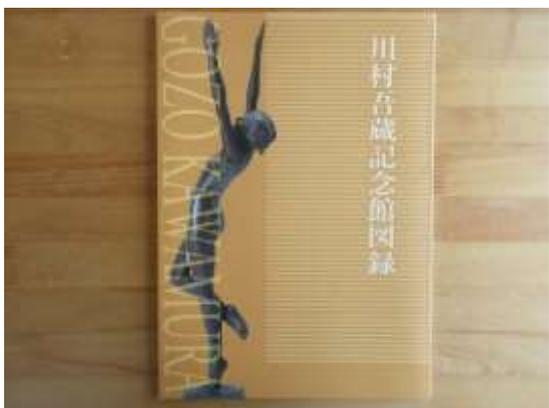
館内は撮影禁止

郷土が生んだ偉大な芸術家



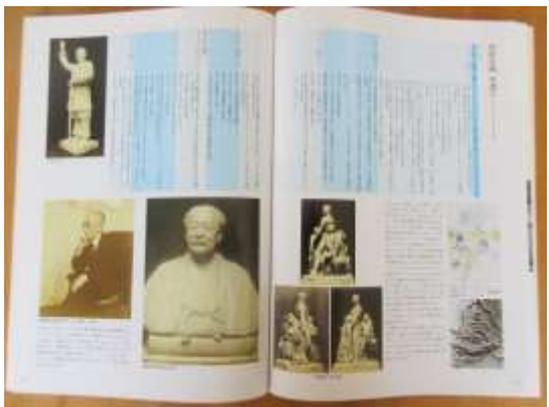
展示品

撮影が禁止であるため本を購入



なぜ「マッカーサー」なのか

吾蔵の年表



「牛のGOZO」と呼ばれた

酪農家から乳牛模型を依頼され、アメリカ、カナダの牧場を回って研究し7年後に「完全なる乳牛模型」を完成させた

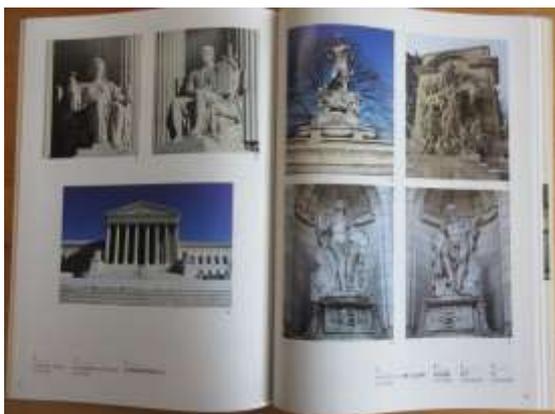
この模型はアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、日本等の農科大学に設置された

右上は「プリンストンの戦い記念碑」(1922年製作)

右下が「ニューヨーク図書館」(1922年)

左は「合衆国最高裁判所入口の像」(1935年)

その他、吾蔵はニューヨークにある「パリ凱旋門」も共同制作している



「野口英世」と「川村吾蔵」(1939年製作)

1921年、ニューヨークの行きつけの日本料理屋で、一人酒を飲んでいる時隣の席で「一緒に飲まないか」と声をかけたのが「野口英世」であった
野口英世が没してから10年後制作に取りかかった

「島崎藤村」と「川村吾蔵」(1943年製作)

二人の最初の出会いは、吾蔵が中学3年の時、小諸義塾に赴任してきた「島崎藤村」の国語の講義を受けた時から
第一次世界大戦中、吾蔵がフランスにいた時に、藤村をフランス南部まで疎開させたという逸話がある



「マッカーサー親子」と「川村吾蔵」(1949年製作)

1945年に敗戦になり、長野県にもアメリカ軍が駐留した

長野県の嘱託で通訳をしていた吾蔵が、アメリカで活躍していた「GOZO」であることが
将校に知れると、横須賀基地へ美術最高顧問として招かれた

吾蔵はここでマッカーサーや将校たちの肖像を制作

1950年、65歳で胃がんで没した

* 亡くなる年まで、どうでもいい横須賀基地の将校やその夫人の胸像を作り続けた

左は子供の「アーサー・マッカーサー」 フィリピンコレヒドール島 敵前逃亡家族

「ヘレンケラー」と「川村吾蔵、家族」(1950年製作)

1937年、女性活動家の仲間と渡米した時に「ヘレンケラー」と出会う

ヘレンケラーが二度目の来日した際、再開し胸像制作に取りかかった

この胸像は、吾蔵が亡くなり未完成であった 婦人と長女の手により完成することができたという

逸話がある ヘレンケラーの胸像の表情は他の胸像の表情と少し違う気がする



書簡と道具 川村吾蔵記念館を後にした

ツルヤショッピングセンター立科店

北佐久郡立科町芦田 1125-1



ツルヤ概要

1892年、長野県小諸市に魚屋として創業

店舗数34店、売上高 861 億円

一店舗当たりの平均年商 25.3億円

2019年度長野県内小売業売上高(東京商工リサーチ)では

ツルヤ 89,800百万円 前年対比 104.4%

デリシア 72,295百万円 前年対比 99.6%

綿半ホームエイド 51,676百万円 前年対比 100.2%

佐久地方はツルヤのドミナント



入口には練り粕の大陳 白瓜を漬ける季節だ

ツルヤの特徴は

- ・店には平台がない(鮮魚壁面売場除く)
- ・青果の品揃えは豊富で低価格である
- ・自社開発商品(PB商品)が多い
- ・ツルヤは「EDLP」が基本である
- ・最近はさらに低価格化が進んでいる
- ・「アウトパック」と「インスタア」のマージンミックスは勉強になる
- ・世の中、「ニューディスカウント」が静かに進行しつつあるように感じる



イートインコーナー

購入商品

握り寿司 9貫 499円

アボカドグラタン 199円



握り寿司8貫499円は安い

まぐろおいしい 他のネタはそれなり アボカドグラタンは、アボカドの中にポテトグラタン、海老をトッピングしてオーブンで焼いたもの これはおいしい



こんな景色の道を進む



中山道「望月宿」

昔の面影がまだ残っている

案内図



望月歴史民俗資料館

中山道地図



これは？

「駒つなぎ石」

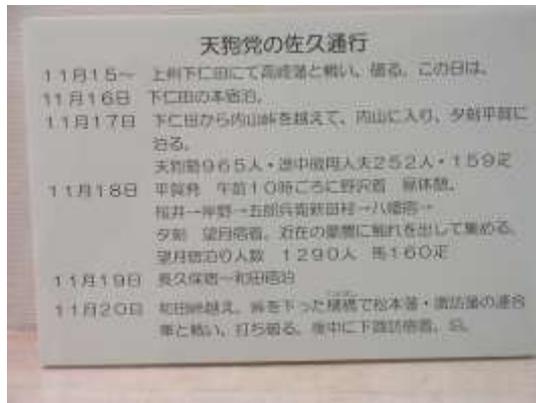
望月宿の道の中央に川が流れていた この石は馬や牛を繋ぎとめたもの



館内

特に興味を引いたのは「水戸天狗党」

「天狗党」とは、幕末期の水戸藩で活躍した「尊王攘夷派」を指す



和田峠を超えて、松本藩、諏訪藩連合軍と戦い、打ち破っている
和田峠の途中に「水戸藩士の墓」もある

道の駅にも寄ってみた

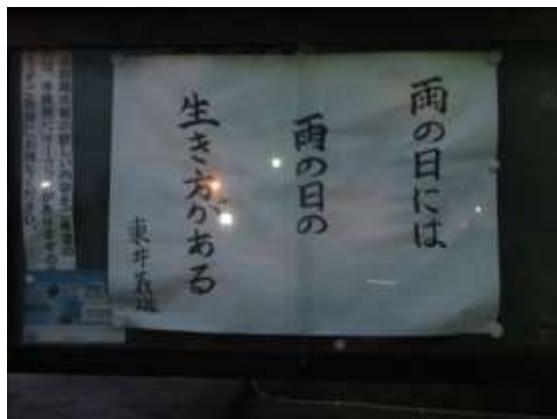


夕方であるため品薄になっている
冬瓜は150円



観賞用の蓮の実

朝8時半に家を出て夕方7時に帰宅
充実した一日であった



コロナがまだ収まりません
これまで慎重に生活してきたため、油断は禁物
ここはもう少し我慢
「雨の日には、雨の日の 生き方がある」